

年度 2007 学期 前期	曜日・校時	水 4	必修選択	必修	単位数	1
授業科目/(英語名)	総合英語 Comprehensive English					
対象年次	1年次	講義形態	演習	教室		
対象学生(クラス等)	Te	科目分類	外国語科目(英語)			
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー	担当教員: 藤本 ゆかり / 研究室: 非常勤講師控室 /オフィスアワー: 水曜日5校時					
担当教員(オムニバス科目等)						
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標	<p>授業のねらい: 新 TOEIC テストでトータルスコア 650 点を目指し、さらに、英語の実用的な運用能力を高めることを目的とする。練習問題を通して、リスニング・スピーキング・ライティング・会話・長文読解の能力の基礎を養成し、或いはさらにそれらの技能を伸ばしていく。語彙力を強化し、文法・語法の知識の理解度を深め、定着を図る。英語の語順で英語を理解することができるようになる。TOEIC テストに関して、各自で目標を定め、学習意欲を高める。</p> <p>授業方法: 単語と文法の強化を図るべく、予め問題を解いてきた上で、文法の知識、構文や語法の説明をし、語彙力強化として問題の解説を行い、長文問題の読解の方法や技術を指導する。ライティングとスピーキング、及びリーディング(読解)とリスニングは、同じ性質の能力を要する活動であるとの認識の基に、訓練をしていく。リスニングについても指導する。</p> <p>授業到達目標: TOEIC テストのリーディングについて、英語運用能力の基礎を養成することができる。読解とリスニングの能力を向上させることができる。文法・語彙問題を解き、文法・語法の知識を確認・強化することができる。長文読解問題において、英語の語順で英語を理解することが可能となり、リスニング力の向上を同時に図ることができる。新 TOEIC テストで、トータルスコア 650 点を目標とし、重要単語・熟語を、語彙問題や詳細な解説を通して、効率よく学ぶことができる。</p>					
授業内容(概要) / 授業内容(毎週毎の授業内容を含む)	<p>授業内容(概要) この授業では、新 TOEIC テストの Part 5, 6, 7 のリーディングセクションに対応して、総合的な英語能力の向上を目指す。予め問題を解いてきた上で、表現や語法の詳細な解説を行い、英文を作り上げ、聞き取る方法の指導を行う。これは、ひいては、書き取り(ライティング)、リスニングの技能を磨くこととなる。発音、スピーキングとリスニングの技術について、指導を行う。単語について説明し、語彙力の強化を図るとともに、予め解いてきたテキストの問題を解説する。英文法の復習を行い、知識を確かなものにする。長文問題の解き方を指導し、英語を英語の語順と性質のままに理解する。英語能力の習得方法について、疑問に答えていく。</p>					
	第1回	Unit 1	分詞			
	第2回	Unit 2	接続詞・前置詞			
	第3回	Unit 3	比較・仮定法			
	第4回	Unit 4	関係詞	単語復習問題		
	第5回	Unit 5	副詞			
	第6回	Unit 6	形容詞			
	第7回	Unit 7	名詞・動詞			
	第8回	Unit 8	動詞を使ったイディオム			
	第9回	Unit 9	語彙問題	単語復習問題		
	第10回	Unit 10	読解問題 (社用の手紙)			
	第11回	Unit 11	読解問題 (社用の手紙)			
	第12回	Unit 12	読解問題 (商用の手紙)			
	第13回	Unit 13	読解問題			
	第14回	Unit 14	読解問題 (長文)	Unit 15	読解問題 (長文)	
	第15回	定期試験				
	<p>第1回の授業で、新 TOEIC テストの紹介と説明を、旧テストと比較しながら、行います。各自で目標を定め、試験に挑戦しましょう。</p> <p>必ず予習をして授業に臨んで下さい。予め単語の意味を調べ、各 Unit の問題を事前に解いておきましょう。繰り返し練習し、復習を行うことが、学習効果を上げる為に重要です。また、日頃から単語の語彙を増やす努力をして下さい。テキスト以外にも、出来るだけ多くの問題を解いてみて、実力を付けましょう。</p>					
キーワード	新 TOEIC テストのリーディング対策					
教科書・教材・参考書	TOEIC TEST READING 650 新 TOEIC テスト・リーディング 650 (木村理恵子 / 片野田浩子 : 南雲堂)					
	英和辞書を必携すること。ノートを用意して下さい。					
成績評価の方法・基準等	定期試験を筆記で行います。					
	定期試験 90%、授業中の発表や活動 10% を基準とします。					
	また、受講中の態度を非常に重視します。					
受講要件(履修条件)	授業には、全回出席することを期待します。 必ず予習をして授業に臨みましょう。					
本科目の位置づけ / 学習・教育目標	新 TOEIC テスト対策の基礎を固める。 実用的な英語を習得し、専門分野に活かす為の学習意欲を高める。					
備考(準備学習等)	授業には必ず予習をして臨んで下さい。 英単語の意味を予め調べ、問題を解いて問題点を明らかにしておきましょう。					